

○関東・中部地方の地震活動

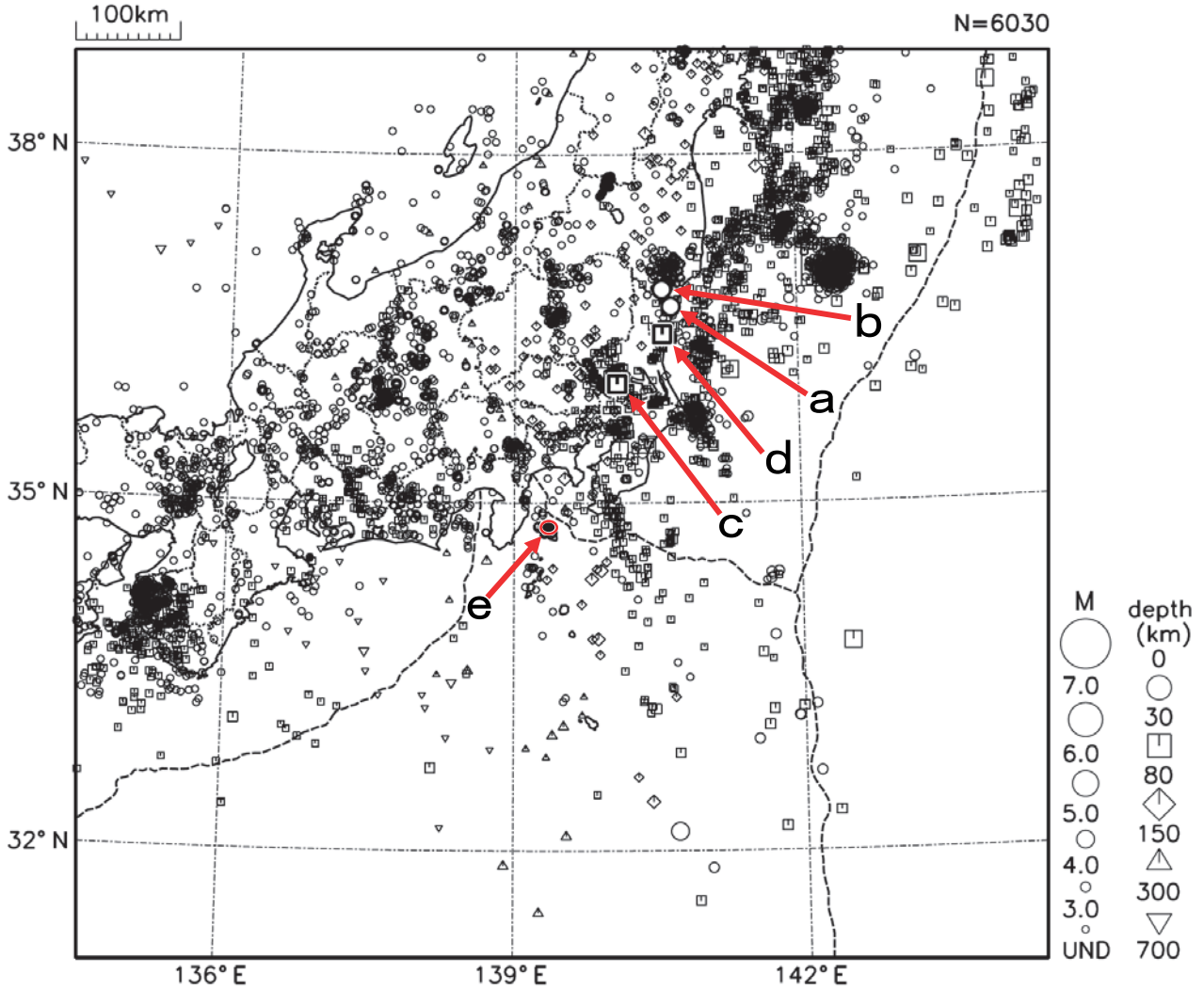


図6 関東・中部地方の震央分布図（2014年7月1日～7月31日）

[概況]

7月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は81回（6月は48回）であった。7月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p.12の図5、p.13、14、15参照）。

3日07時58分に茨城県北部の深さ10kmでM4.0の地震（図6中のa）が発生し、茨城県日立市で震度4を観測したほか、福島県と関東地方で震度3～1を観測した（p.4、15、19参照）。

10日17時58分に茨城県北部の深さ5kmでM4.8の地震（図6中のb）が発生し、茨城県高萩市で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p.6、15、19参照）。

19日10時42分に茨城県南部の深さ63kmでM4.2の地震（図6中のc）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県で震度3を観測したほか、福島県と関東地

方で震度2～1を観測した（p.7、20参照）。

20日10時25分に茨城県北部の深さ60kmでM4.5の地震（図6中のd）が発生し、福島県、茨城県、栃木県、群馬県で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度2～1を観測した（p.7、21参照）。

23日から伊豆大島近海（伊豆大島北部付近）のごく浅い場所で地震活動（図6中のe）が活発になり、29日までに震度1以上を観測する地震が17回発生した。最大の地震は28日17時05分に深さ3kmで発生したM3.7の地震である。この地震により、東京都大島町と静岡県東伊豆町で震度3を観測したほか、千葉県、静岡県で震度2～1を観測した（p.7、22参照）。